

病院経営「8%」ショック



税の現場から

「今年度は10億円の赤字です」節約しませんか? ベーベー「タオルはたくさん取らずに一枚だけ」千葉市千葉大医学部附属病院(ベッド数835床)の職員用トイレにはこんな貼り紙がある。2014年度決算は7億円の赤字だった。4年度に国立大学法人になって初の赤字。消費税率8%への増税が病院経営を直撃した。

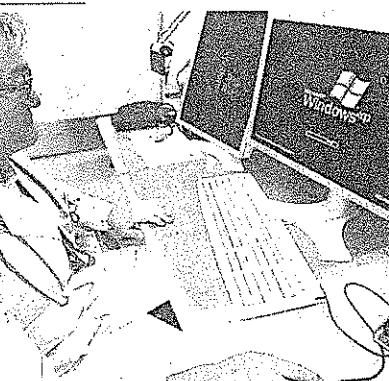
穴埋めできず

経費節減のため更新を延期し、ウィンドウズXPを使い続いている=川崎市宮前区の天田充佳撮影

薬局もともと安い後発薬を優先しきたが、さらに徹底し、7月には後発の比率が80%に達した。2月には3本目の井戸を稼働させた。病院で使う水の8割が地下となり、年間1千円の経費を削った。山本修一院長は「大学病院は最先端の医療を揃えるから人材が集まる。しかし、最先端の医療機器導入すればするほど消費税の負担が増える。必要な投資なのに後ろから撃たれているような感じだと嘆息を訴える。

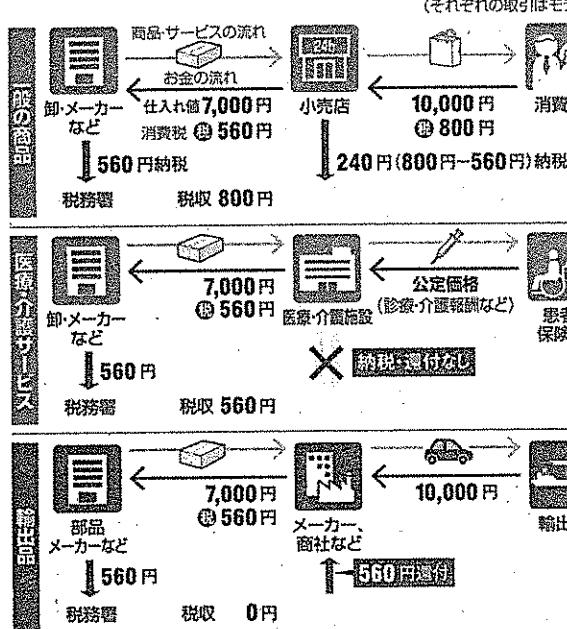
ウインドウズ 更新せず節約

院は更新する予定だったが、延期して約20億円の経費を浮かせた。院内だけのシステムで、大手パソコンメーカーの協力を得ているので問題はないという。さらに業務委託していた



経費節減のため更新を延期し、ウィンドウズXPを使い続いている=川崎市宮前区の天田充佳撮影

輸出品の消費税は還付されるが、医療・介護には還付がない



病院や介護事業者の仕入にかかる消費税負担は、一般的な商品の場合、小売店などは消費者から受け取った消費税から、仕入れで支払った消費税を引いた差額を納税する。

実態とこれ見直す動き

い医療機関ほど穴埋めきれないくなる。一方、比較的簡単な診療が多い開業医などは埋め分より過剰に配分される可能性がある。制度を見直す動きもある。日本病院会などはこれまで、病院での穴埋めが実態とされ、配分が偏るなど、制度上の不備を無視してきた。今回の増税を機に病院などの不満が噴出し始めたのは、報酬での穴埋めが実態とされ、配分が偏るなど、制度上の不備を無視してきた。今回引き上げたのは厚生労働省は実態調査を行っており、報酬を決めてきたが、消費税が絡むすべての取引を報酬で網羅するのは約7千項目の診療報酬本体のうち初診料や再診料、入院基本料など一部だ。このため物語入りや設備が多い。

仕入れが圧迫

物語入りにかかる消費税が重荷になっている。東京都世田谷区の特別養護老人ホーム「博水の郷」では、8%への増税で年間の消費税支払額が前年度約4億円増。これは前年5.6%引き下げた。14年も病院も出てきた。千葉県鴨川市に拠点を置く角田総合病院グループ(992床)は、職員のボーナスを5.6%引き下げた。14年より約4億円減。これは前年5.6%引き下げた。3月に医療と同様、介護保険のサービスも非課税のため、

の病院から「貰取してもらえないか」と打診があったと明かす。「都心の100床以下の病院は、同じように収益を圧迫されている周囲の大病院に患者を取られて大変なようだ」

車両助手は、直接雇用切り替えた。委託費には消費税がかかるからだ。医師らの人員費に切り込む病院も出てきた。千葉県鴨川市に拠点を置く角田総合病院グループ(992床)は、職員のボーナスを5.6%引き下げた。14年より約4億円減。これは前年5.6%引き下げた。3月に医療と同様、介護保険のサービスも非課税のため、

車両助手は、直接雇用切り替えた。委託費には消費税がかかるからだ。医師らの人員費に切り込む病院も出てきた。千葉県鴨川市に拠点を置く角田総合病院グループ(992床)は、職員のボーナスを5.6%引き下げた。14年より約4億円減。これは前年5.6%引き下げた。3月に医療と同様、介護保険のサービスも非課税のため、

8/24
14月14